



2017年

6月11日(日)

13:30~16:30

(開場 13:00)

名古屋国際センターホール

会費 一般 1,500円
会員 1,000円
中学生以下無料

ハンガリーフェスティバル

IN 愛知

“ピアノの調べとトランシルヴァニア地方の伝統文化”

主催：愛知県ハンガリー友好協会

後援：駐日ハンガリー大使館・ハンガリー政府観光局・日本ハンガリー友好協会・愛知県・名古屋市・

(公財)愛知県国際交流協会・(公財)名古屋国際センター・中日新聞社

13:30 ~ 13:40

挨拶



パラノビチ・ノルバート
(駐日ハンガリー特命全権大使)

Palancovics Norbert



ヴィハル・ユディット
(ハンガリー日本友好協会会長)

Vihar Judit

14:20 ~ 15:10

講演



Tanizaki Seiko

谷崎 聖子
(伝統手芸研究家・
ハンガリー文化コーディネーター)

トランシルヴァニア地方の伝統衣装と刺繍

ハンガリーの隣国ルーマニア、トランシルヴァニア地方に現在も数多く暮らすハンガリー少数民族。

カロタセグ、セーク、トロツコー、セーケイ、ヴァルツァシャーグ、ジメシュなど、地域によって異なる色彩豊かな伝統衣装や刺繍についてお話します。

1. はじめに：マロシュ・ヴァーシャールヘイの文化会館
(ハンガリーのアールヌーヴォー建築の結晶)
2. カロタセグ地方：刺繍の宝庫カロタセグ地方
3. セーク村：赤と黒とバラ刺繍、セーク村
4. トロツコー村：セーケイ岩に抱かれた鉱山の村トロツコー
5. セーケイ地方：誇り高いセーケイの縮模様
6. ヴァルツァシャーグ：ハンガリー、ルーマニア、ザクセンの
3つの文化が融合したチャーンゴーの衣装
7. ジメシュ：山間部で暮らすチャーンゴーの衣装

13:40 ~ 14:20

ピアノ演奏

Akamatsu Rintaro

赤松 林太郎

(ピアニスト・洗足学園音楽大学客員教授)



ハンガリー風とリアルハンガリアン

ベートーヴェン：ロンド・ア・カプリッチョ (ハンガリー風奇想曲)

「失われた小銭への怒り」Op.129

シューベルト：ハンガリー風のメロディ D.817

バルトーク：ミクロコスモス第140番「自由な変奏曲」、
第153番「ブルガリアン・リズムによる6つの舞曲」

バルトーク：3つのチーク県の民謡

ヴェチェイ (シフラ編曲)：悲しいワルツ

リスト：ハンガリー狂詩曲第6番 変二長調

15:30 ~ 16:30

みんなで交流しましょう!



ハンガリーサラミ+パン、
ハンガリーのお菓子、ハンガリーワインなど



ハンガリー刺繍サークルの作品展



ハンガリーの子供たちの絵画展
(レメーク・シャンドル小学校、ヴァーツィ・ミハイ小学校)